

# 空一里万

題字 万里一空 揮毫 松山市立潮見小教諭 金清あかり 解説は3面



発行所 (公財)愛媛県教育会  
〒790-8545  
松山市祝谷町1丁目5-33  
エスポワール愛媛文教会館内  
電話 (089)945-8644  
FAX (089)945-1459  
E-mail info@ehime-kyoukukai.jp

- (2) 学校紹介 翠小学校
- (3) ふるさとに生きる
- (4) 特集「心に残る先生子ども学校」
- (5) 第75回全園公立幼稚園こども園長会総会研究大会愛媛大会を終えて
- (6) ふるさとスケッチ
- (7) ローカルトピックス
- (8) ふるさとスケッチ

## まちとともに成長する



松野町ふるさと創生課 課長 井上 靖

「私たちは生まれてこれまでの間、多くの皆様に見守られ、成長することができました。そしてこれから、わがふるさと松野町や地域の皆様に、どうお返しをすればよいか話し合いました。そして、私たちはこれまで、様々な場面で学んだ成果を、高校はないけど高校生はいらぬ「松野町の高校生」として、まちの課題解決や新たな価値創造に取り組みすることで表現し、さらには、「自覚」と「責任」をもって取り組むため、一般社団法人を設立し活動することとしました。」

これは、高校生から届いた手紙の一節で、ワクワクとドキドキを強く覚えた瞬間でした。

松野町の子どもたちは、小・中学校で発達段階に応じたキャリア観を身に付けてる学びを地域ぐるみで重ね成長していきます。そして、中学3年時に、その集大成として、仮想の株式会社設立やイベ

ントの実施など主体的に活動を展開し、柔軟な発想と旺盛な行動力でまちを盛り上げてくれます。しかし、町内には高校がないため、高校生たちは中学卒業とともに、その活動が途切れて、せっかくの起業マインドを発揮できる機会が失われてしまうという危機感を感じていました。

このような背景のなか、高校生たちが法人を立ち上げ、「行動することの重要性」や「社会性の向上」を意識しながら、地域の課題に主体的に取り組み、まちを盛り上げる好循環を生み出す力強い試みです。彼らの「まちとともに私たちが成長する」というメッセージに、多世代が反応し一体となる動きが芽生えはじめています。さらには、彼らが起爆剤となつて、どんな新しいビジネスや持続可能なまちづくりの仕組みが生まれるのか、再びワクワク・ドキドキしながら、私も共に歩み、まだまだ成長したいと考えています。

この高校生の挑戦は、地域の魅力を再発見し、多世代の住民を巻き込みながらまちを盛り上げる好循環を生み出す力強い試みです。彼らの「まちとともに私たちが成長する」というメッセージに、多世代が反応し一体となる動きが芽生えはじめています。さらには、彼らが起爆剤となつて、どんな新しいビジネスや持続可能なまちづくりの仕組みが生まれるのか、再びワクワク・ドキドキしながら、私も共に歩み、まだまだ成長したいと考えています。

一略 歴一 (いのうえ・やすし)  
昭和45年2月3日 松野町で生まれる  
平成元年 大学進学で一旦郷里を離れる  
平成4年4月から松野町役場に奉職  
現在、松野町ふるさと創生課長

## 響

「X」で、次のようなツイートを見つけた。「この「たった1回の妥協」が、あなたのプログラムの習慣が途切れるきっかけになるかも...」

逆に、少しだけ頑張る習慣を取り入れるだけで、驚くほど人生が好転する。集中が切れたらあと1分だけやる、筋トレの限界であと1回だけやる、やりたくない日は1分だけでも取り組む。この小さな積み重ねが、昨日の自分を超越する大きな力になる。「少しだけ踏ん張る(頑張る)」。私は、今までこの言葉を大事にしてきた。少しだけ踏ん張ることができれば、できなかつたことができるようになる。分かななかつたことが分かるようになる。長続きしなかつたことがやり抜くことができるようになる。踏ん張るからこそ成長があり未来が開ける。今日楽をして生きれば、明日も楽をして生きようとする。明日も楽をした人は明後日も楽をするようにする。今をどう生きるかで、人生は大きく変わる。今この瞬間、ちよつと踏ん張るかどうかは、人生の分岐点である。最近のニュースは、楽をしてお金を得ようとする事件が多い気がする。安易に楽な方に流れず、ちよつと踏ん張って努力するからこそ光り輝くものがある。「玉磨かざれば光なし」にならないよう、ちよつと踏ん張りやり遂げるこの大切さを、しっかりと身に付けさせたいものだ。

ひとこと

共に生きる社会をつくるために



愛媛県特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会 会長 池田 浩二

「愛媛県特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会」と大変長い協会名ですが、略して県特協と呼んでいます。私は、先輩校長先生からの勧めで県特協に関わることとなりました。様々な会合や研修会に参加して、特別支援教育について多くの学びがありました。ある研修会で、特別支援教育は子どもたちの実態を知る教育であり、障がい児教育ではないと話がありました。障がいの有無に関わらず、確かに配慮の必要のない子どもはいないはずであり、どこで困っているのかを知り、手立てを講じることが我々の仕事であると思います。特別支援教育は、学校経営の基盤に置く

べき教育だと強く感じています。

昨年の9月には、共生社会の実現を目指してパリ・パリピックが実施されました。パリピックで躍動する選手たちの姿は、私たちに感動や希望だけでなく、障がいのある方への心の意識や考え方について気付きを与えてくれました。また、パリピックでアスリートたちのすばらしい可能性を感じることができました。その可能性を実現するためには「障がいがあるからできない」ことがなくなり、誰でも等しくスポーツができる、生活ができる社会にしていくことが大事であると思います。「環境のバリアフリー」をして、「心のバリアフリー」を行うことで実現に近づくのではないのでしょうか。

社会の中で孤立や差別をなくし、誰もが役割をもち、互いに支え合うことのできる「共生社会」を実現することが必要だと思います。子どもたちの明るい未来のために、私たち一人一人が具体的に行動を起こしていきたいと思います。

(松山市立北条北中学校長)

学校紹介

No.256

光と風と香りの翠小学校

豊かな自然に囲まれた翠小学校の校舎は、鮮やかな赤い屋根が特徴的。開校151年の歴史を誇る由緒ある学校で、2代目に当たる現在の校舎は、昭和7年の完成から92年を迎えた県内現役最古の木造校舎である。

平成18年3月に、環境省から「学校エコ改修と環境教育」のモデル校に選定され、3箇年事業を受けた光と風と香りあふれる本校について紹介したい。まずは、「光と風」について。



本校は、学校建築としては珍しい東向き校舎で、夏は涼風を各教室に運び、冬は強い寒風から校舎がグラウンドを守ってくれる。東向き故に採光のよさも生まれ、午前中は、朝日が2階の木質廊下をゆるやかに

伊予市立翠小学校

暖め、児童は自由なスタイルで暖を楽しめる。一方、夕方には、西日を受けて全てのガラス窓が真っ赤に染まり、幻想的な校舎が浮き上がる。

次に、香りについて。校庭には、校舎と歴史をともにしてきたギンモクセイの木がある。明治7年1月に翠小学校が創立された際に記念樹として植栽されたものと言われ、樹齢約151年にもなるこの木は、伊予市の天然記念樹に指定されている。9月末から10月上旬にかけて、クリーム色を帯びたやや白っぽい花が咲く。そして、ほのかにフローラルな香りを放ち、校舎のやわらかな木の香りとともにやさしく鼻孔をくすぐる。

本校は、平成24年度から校区外通学制度が始まり、今年度は、全校児童24名の7割に当たる17名が校区外の伊予市内各地区から通っている。翠小の保護者は学校の教育活動に大変協力的で、参観日やPTA総会の参加率は毎回ほぼ100%である。地域の方々も、校区内外を問わず、「翠の子は翠で育てる」という意識が強く、いつも温かく子どもたちを見守ってくれている。

翠地区の象徴的存在として地域住民に愛され続ける翠小学校へ、是非足を運んでいただきたい。(教頭 野本 征)

題字に寄せて

万里一空



松山市立潮見小 教諭 金清あかり

この言葉は、江戸時代に宮本武蔵が著した武道書『五輪書』に書かれたもので、「目標や目的に向かって、やるべきことを見失わず努力し続けること」という意味で使われています。

予測困難な時代だからこそ、子どもたちのために、教員自身も成長し続けていかなければならないと強く感じています。子どもたちの抱える背景が多様化している中で、個別最適な学びや安心できる環境を提供していくためには、研修に励み、アップデートしていく必要があると思います。

日々、努力し、成長し続けることを大切にしていきたいです。

ふるさとに生きる

今すべきことを楽しもう



松田 美保 先生

松田美保先生は、平成29年3月に宇和町小学校を最後に退職されました。その後は多くの趣味を楽しみながら、各種団体の役や地域おこしなど多方面でご活躍されています。

趣味をとおした幅広い交流

退職後、まず、趣味の農作業の幅を広げるため重機や剪定の講習を受けられたそうです。また、地域のために少しでも役にたてるのならと狩猟(罟)免許も取得され、イノシシやシカなど

訪問者 上 甲 和 也 (西予教育会OB)

を捕獲されています。近所の方とチームを作り、草刈りやしめ縄作りなどにも取り組まれています。山が好きで、生まれ変わったら林業関係の仕事に就きたいとも笑って話しておられました。

さらに、スポーツ万能の先生は、現在も四人制ソフトバレーボールを続けられ、週4回市内の地域を回りながら、楽しく練習されています。県審判委員長を務めながら、全国各地で行

No.129

われる交流大会に参加すること、県内外の多くの人たちとの交流も楽しまれています。

地域おこし

退職後、地区内での交流にも積極的に取り組まれています。まずは、寄り合いや行事、イベントに顔を出すことから始め、多くの方と触れ合いながら自分のできることを模索しているそうです。選挙運動ではウグイス嬢を任せられ、町内を回りながら、各地区の現実を肌で感じ、地域おこしの必要性を痛感されたそうです。地元での自治振興協議会では、交流部部長として地域の活性化に取り組みられています。農業体験や地域文化との触れ合いで野村のよさを広く発信したいと、県外からの修学旅行生の民泊受入もされています。

また、「飲む村野村」の酒文化を広げるために、懇親

会にも参加されているそうです。「ふるさと野村」への熱い思いが伝わってきました。大切にされていること「やってみたい」「よし、やるぞ」という気持ちを大切に持ち続けること。楽しいことをするんじゃないくて、今すべきことを楽しむこと。「毎日を楽しんでいます」と笑顔で話してくださいました。憧れの大先輩は、さらにパワーアップされ、ふるさとに感謝しながら新たな挑戦を目指されています。

松田 美保 先生(68歳) (西予市野村町在住)

文教俳句  
—俳句ポストより—

小春日や走者の足音軽やかに	松山市	池田	容子
早生みかん島より届く道の駅	松山市	池田	容子
寒空や眼下に広がる道後の湯	広島県	岡村	和泉
鼓の音白鷺おりたつ雪の庭	高知県	岡村	裕美
初雪や疲れをほぐす道後の湯	高知県	岡村	真
枝揺れて鶴来たかと風に問う	松山市	遠藤	節子
早朝の経読む和尚息白し	松山市	遠藤	節子



TRIM トリムイオン整水器のご案内  
水を変える暮らしを変える

私たちの身体の約60%は水が占めています。飲む水も、料理で使う水も、私たちの生活のさまざまな場面でふれあうすべての水を生命に適した、よりよい水でお届けしたい。それが日本トリムの考える「ウォーターヘルスケアという、新習慣。」です。

お問い合わせは  
愛媛県学校生活協同組合連合会  
電話(089)925-0555  
または 郡市学校生活協同組合

特集

# 心に残る先生・子ども・学校

## 言葉を大切に



新居浜市立高津小  
教諭  
山本真里奈

初めて1年生の担任をしたときのことである。入学して間もない子どもたちは、学校生活に期待を膨らませ、いつも瞳をきらきらさせていて、とてもかわいかった。

しかし、そんな子どもたちの期待を裏切るかのような日々が続いたのであった。

授業では、私の指示や発問が分かりにくかったり、きちんと子どもたちの話を聞くことができていなかったりしたため、想定外のことばかりが起こった。また、休み時間になると、子どもどうしのもめごとが起こって、その話を聞いたり、指導したりすることばかりだった。子どもたちと楽しく遊んだ記憶はあまりない。

それから数年後、前述したクラスの一人から手紙をもらった。その手紙には、「1年生だったときのことを振り返って様々なことが書かれていた。その中に、「先生が、僕の姿勢をよく褒めてくれてうれしかったで

す」という一文があった。私が何気なく発した言葉が、数年経っても子どもの心の中で生き続けているということにとっても驚いたのであった。

このことから、私が発する言葉が子どもたちに大きく影響を与えるということを改めて感じることができた。言葉は諸刃の剣である。使い方をよく考え、子どもの心の支えとなる言葉掛けができる教師となれるよう、日々努力していきたい。

## 「なぜならば」から学んだこと



山中市立湯山  
教諭  
中村 威晴

私にとって心に残る先生は、中学1年生のときの数学の担任の先生だ。4月の最初の授業で「数学を勉強する目的は何か？」と問われ、その答えは3月には分かっているはずだと、一年間の授業を通して教えてくれた。先生の「なぜだろう」「もっと深く学びたい」と思わせてくれる授業は、今でも鮮明に記憶に残っている。

私は、先生の授業を一年間受けることで、数学を学ぶことが、単に問題を解くことではなく、考え方を学ぶことだと気付くことができた。そして、「なぜならば」というキーワードを用いて論理的に考える力や、数学を日常生活と結びつける力を身に付けることができた。先生のおかげで、日常生活でもなぜそうなるのかを考えるようになり、数学を通して生活がより豊かなものになった。そして、先生に教えていただいた数学の魅力や生徒の学びに情熱的に向き合う姿への憧れから、私も教師という職業を選んだ。

現在、私は初任者として学級担任と部活動の顧問を務めている。毎日新しいことばかりで不安や心配もあるが、周りの先生方のサポートや、生徒たちの笑顔に支えられて、充実した時間を過ごしている。恩師のように様々な教育活動に情熱をもって取り組む、私自身も生徒にとって心に残る教師になれるように努めていきたい。

## 初心忘るべからず



大洲市立大洲南中  
校長  
森岡也寸志

冬休みを利用して、私が教員生活

- ★ えひめの先生方によって建てられた会館です。
- ★ 会議・研修・宿泊にご利用ください。

エスポワール  
愛媛文教会館



TEL (089) 945-8644  
FAX (089) 932-0380

## 公益財団法人愛媛県教育会の積立年金制度

(拠出型企業年金保険)

豊かな老後のための備えとして、  
将来の年金の準備に活用できます。

※制度内容等の詳細は、パンフレットをご参照ください。  
制度内容に関するお問い合わせ先  
公益財団法人 愛媛県教育会  
〒790-8545  
愛媛県松山市祝谷町1丁目5-33  
電話 089-945-2511

その他お問い合わせ先  
明治安田生命保険相互会社  
中国・四国公法人部 四国公法人営業推進部  
〒760-0017  
香川県高松市部町1-7-5 明治安田生命高松ビル2階  
電話 087-821-6811  
MY-CF-24-386-804835-250114-1

をスタートした城川西中学校跡（現城川小学校が立地）を訪ねてみました。中学校は統合により別の場所に移転され、城川中学校となっていました。この地に新採として赴任した私は、学級担任や部活動顧問、寮の宿直、教員住宅での一人暮らし等、何もかもが初めて経験することばかりで、毎日が一生懸命でした。この年出会った先輩が、熱心に駅伝指導をされ、愛媛中学駅伝で優勝するという快挙がありました。そのことが縁で、今日まで、陸上競技の審判員や部活動顧問として多くの子どもたちに出会うことができうれしく思います。

### 恩師の背中を見て…



宇和島市立三間中  
教諭 望友  
返脚

私がその先生と出会ったのは、中学2年生の春のことです。ちょうど部活動にのめり込むようになっていた時期に、音楽科教員兼吹奏楽部顧問として着任されました。私の所属する吹奏楽部は、県内では珍しいマーチングに取り組んでいる部活動でした。そのため、マーチングを経験していない先生が来たことに対し、私は先生を頼っていいこうという気持ちばかりに思っていました。しかし、半年ほど経った時、その先生がマーチングの勉強をされている姿を見て、一気に気持ちが変わりました。知らないことを一から勉強されていた姿勢に衝撃と感動を受けたことを今でも覚えています。

が将来について漠然としていた頃、母から「担任の先生から、音楽としっかり向き合っていけば素質はあると思いますって言われたよ。楽器買って頑張ってみる？」とさらっと言われました。自分に自信がもてなくなっていた私にとって、その先生の一言は大きな自信につながり、活力となりました。

私は、今までたくさんすすきな音楽の先生方に出会ってきました。これから音楽教員として、新しいことにどんどんチャレンジし、学び続ける姿勢をもつことを忘れないようにしたいです。そして、ふとした時に子どもたちの背中を押せる、そんな教師になりたいと思っています。

時は流れ、管理職となつてからは、大洲市内の中学校に計10年間勤務しました。この間、西日本豪雨災害や新型コロナウイルス感染症など想定外の出来事が起こり、対応に日々綱渡りだったような気がします。しかし、このような難局においても、職場の同僚、教頭会、校長会の先生方、教育委員会のアドバイザー等のおかげで、何とか課題に取り組み、乗り越えることができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

還暦を迎え、役職定年となりません。何事も「初心忘るべからず」と申しますので、原点に立ち戻り、気持ちを取りセットして再スタートです。これからは、特に健康に留意し、あまり無理をせずにがんばろうと思います。

私が増えました。私

### 祝 受章・受賞おめでとうございます

- ◇瑞宝双光章（高齢者叙勲）
    - 今宮 峨様 88歳 元西条市立神戸小学校校長 西条市
    - 岩井 倫郎様 88歳 元松山市立潮見小学校校長 松山市
    - 草原 勲様 88歳 元宇和島市立天神小学校校長 宇和島市
  - ◇令和6年度教育者文部科学大臣表彰
    - 馬越 吉章様 今治市立南中学校長
    - 白石 和美様 伊予市立伊予小学校校長
  - ◇令和6年度文部科学大臣優秀教職員表彰
    - 藤本 健三様 今治市立日高小学校主幹教諭
    - 野本 淳子様 松山市立日浦小学校教諭
    - 伊藤芽久美様 東温市立北吉井小学校教諭
    - 三好 幸子様 宇和島市立明倫小学校主幹教諭
    - 佐伯 美佳様 西条市立丹原東中学校主幹教諭
    - 中西由香利様 松前町立岡田中学校教諭
    - 黒田 勝俊様 伊方町立伊方中学校教諭
- 今治市立立花小学校教職員一同様

教育の振興を目指す！

日教弘の 3大事業

- 教育振興事業
  - 教育学事業
  - 教育研究助成事業
  - 教育文化事業
- 福祉事業
- 共済事業
  - 提携保険事業

公益財団法人 日本教育公務員弘済会愛媛支部

〒790-8545 愛媛県松山市祝谷町1-5-33 エスポワール愛媛文教会館内  
TEL(089)932-8358 FAX(089)932-8357

感激の美に出会う

道後温泉駅から歩いて5分、閑静な住宅街に佇む美術館です。日本近代画壇を代表する画家たちの優品、日本画では横山大観・加山又造、洋画では小磯良平を中心とした絵画、そしてロダンの大理石彫刻《ファウナ（森の妖精）》など500点を所蔵しています。四季に合わせた展示で、地域の皆さまをはじめ道後を訪れる方々に心豊かなひとときを提供いたします。

セキ美術館 SEKI ART GALLERY

上村松園（汐くみの國）

〒790-0848 愛媛県松山市道後喜多町4-42  
TEL.089-946-5678 www.seki.co.jp/mus/

■期間：日本曜日・日曜日・祭日・年末年始  
■開館時間：平日10時～午後5時（入館は開館の30分前まで）

# 第75回全国国公立幼稚園・こども園長会総会・研究大会(愛媛大会) 兼第26回四国国公立幼稚園・こども園長研究会(愛媛大会)を終えて

はじめに

令和6年6月14日(金)、15日(土)に松山市総合コミュニティセンターを会場に標記の会を開催した。次に示す大会宣言文を掲げ、研究主題「未来を切り拓く力を育む幼児教育の創造」今、改めて幼児教育の質の向上を考える」の下、全国各地より約300名の参加者、来賓を迎えての開催となった。大会の様子を紹介する。

## 大会宣言文

全国国公立幼稚園・こども園長会は、創立以来、人間尊重を基調として、次代を担う人間性豊かな子どもたちの育成を目指すとともに、国際社会において信頼される人としての素地を培うため、学校教育の基本に基づき望ましい幼児教育の実現に大きく寄与し、今日に至っています。

国公立幼稚園・こども園の幼児教育においては、持続可能な社会を担う未来の子どもたちに、多くの人や物と関わる体験を積み重ねながら、生きる力を育み、全ての子どもにウェルビーイングを保障することを目指してまいります。

### ○現代の課題への対応

急速な社会変化(グローバル化、情報化、新型コロナウイルス感染症の影響)の状況に対応し、子どもたちの多様化する価値観に適した幼児教育を実践する。

### ○教育の質の向上と連携強化

「知識及び技能の基礎」「思考力・判断力・表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」の資質・能力の基礎

を育み、質の高い教育を実践する。

直接的、具体的な体験・遊びの充実と非認知能力の育成を図り、質の高い教育に努める。

ICTを活用し、教育環境の整備に努め、教育の内容や方法のさらなる充実を図る。

家庭や地域社会との協力を通じて、全ての子どもの健全な成長を促進する。

○教育の連続性の確保  
幼児教育と小学校教育の円滑な接続を目指し、教育の連続性に対する取り組みを強化する。

○専門性と実践力の活用  
教育・保育の専門性と実践力を結集し、時代の要請に応え、幼児教育の振興と充実を目指す。

これらの実現のため、ここに「未来を切り拓く力を育む幼児教育の創造」今、改めて幼児教育の質の向上を考える」を研究主題として開催しました第75回全国国公立幼稚園・こども園長会総会・研究大会(愛媛大会)において、左記の事項の一層の推進に向けて努力することを宣言します。

## 記

一 幼児の発達や学びの連続性を踏まえた質の高い幼児教育の推進

一 満3歳児保育実施の拡大及び預かり保育の拡充等子育て支援の充実

一 教員・保育者の資質及び専門性の向上のための条件整備

一 専門職にふさわしい処遇と働き続けるための条件整備

一 安全・安心な園経営と教育・保育の充実のための条件整備

令和6年6月15日

第75回全国国公立幼稚園・こども園長会

総会・研究大会(愛媛大会)

## 講話

文部科学省初等中等教育局幼児教育課 前田 幸宣課長から、「これからの幼児教育の課題と国公立幼稚園・こども園長会の役割」と題して講話をいただいた。

### 一 幼児教育を取り巻く現状と課題



現在、出生数の急激な減少と保護者の就労の増加に伴い、保育所利用数が増加している。一方で、幼稚園は預かり保育制度の導入や認定こども園への移行が進んでいるものの数が減少している。

中教審答申「令和の日本型学校教育」の構築を目指して」で示されているとおり、一人一人の子どもが自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが必要であると示されている。

### 二 文部科学省の取組

幼稚園教育要領にある「学びに向かう力、人間性等」「知識及び技能の基礎」「思考力、判断力、表現力等の基礎」の3つの資質・能力が、義務教育以降の生活や学習に

必要な土台である。幼児教育と小学校教育を円滑に接続するため、幼保小が協働して「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」などを手掛かりとして架け橋期のカリキュラムを作成し、教育を充実させることが大切である。

「架け橋プログラム」の実施は、地域が一体となって取り組む必要がある。行政、特に教育委員会の役割が重要であり、幼保小と連携・協働して推進してほしい。また、地域全体の幼児教育の質の向上を図るため、幼児教育センターの設置や幼児教育アドバイザーの配置など、体制を充実させる仕組みづくりが必要である。

### 三 幼児教育の重要性の理解促進と今後の方向性

幼児教育をはじめとする教育の質の向上について、科学的な根拠を基にした対応が求められており、「幼児教育に関する大規模縦断調査」が行われている。また「遊びは学び、学びは遊び」や「2024年」という動画コンテンツを作成した。これらの情報を保護者に発信し、幼児教育についての理解や重要性を認識できるように促してもらいたい。

国公立幼稚園・こども園に期待される役割として、地域の拠点園としての機能、小学校等とつなぐ結節点としての機能、専門人材を育成する機能がある。公教育の質の向上を図る基盤として、これま

で長い歴史の中で培ってきた幼児教育を生かして、社会や地域のニーズに応じていくことができるようにしなくてはならない。

提言及び協議

本大会では未来を担う人材の育成と幼児教育の未来の創造の観点から、次の3点について提言をいただき、協議を行った。

◇「教育課程」

子どもたちが自分らしく生きる力を育む保育

新しい時代に対応する保護者との情報交換と感動共有

三重県鳥羽市立かもめ幼稚園

○提言1 幼児の遊びや学びの様子、そこにある教師の教育的意図を保護者や地域に発信し、教育の循環を図ることによって、保育の質の向上を目指す。

○提言2 新しい時代を生きる子どもたちに必要な資質・能力を育み、豊かな心の育ちをチームで支える保育を考える。

○成果と課題及び協議

遊びの中の教育的意図を共通理解し、家庭との双方の発信から、振り返りや実践を重ねることが心の豊かさや感動の共有につながっている。保護者の不安や疑問、思いや願いをどう汲み取るかが今後の課題である。

◇「教育内容」

遊びの中で育つかかわり  
遊びの充実と

保育者の援助を考える  
秋田大学教育文化学部附属幼稚園

○提言1 子どもにとってのかかわりの意味、かかわりを通して得られる経験や育ちを丁寧につまみと保育者の援助を考察し、遊びの充実に生かす。

○成果と課題及び協議  
保育者が、多様な視点から子どもの姿を肯定的に捉えることが重要である。一人一人の思いが満たされるようにかかわることが、その子どもの満足感や充実感となるだけでなく、周りの子どもたちにも楽しさや心地よさとしていく状況をつくり出す。今後エピソード記録や保育カンファレンス等で、子どもの内面や遊びの中で経験していることを具体的かつ多面的に捉え、教育課程の再編につなげる。

◇「園運営」

少子化の状況下における園経営  
公立幼稚園の存在意義を  
考える

和歌山県田辺市立上秋津幼稚園

○提言1 公立幼稚園にとつて、地域は最大の教育資源である。

○提言2 多様なニーズに対応すること、保護者の信頼を得ることができるとが提言3 未就園事業を進め、園児の獲得を目指す。

○成果と課題及び協議  
幼稚園では、日々繰り返し、子どもたちの成長を見守り、支え合っているということを保護者や

地域と共通理解を図ることが必要であり、何より、地域全体が子どもたちのためにならうと思うようにすることが大切である。今後も、よりよい運営のために行政との連携が必要不可欠である。園運営は、地方も都会も関係なく切実な問題である。

指導助言

文部科学省初等中等教育局 幼児教育課 平手 咲子 幼児教育調査官(併)教科調査官から、提言及び協議に指導助言をいただいた。



保育は、ねらいを明確にし、振り返りから教育の循環を図る必要がある。日々の子どもの姿をメモし、エピソードとして振り返り、記録や写真に残していく工夫や保育カンファレンスを位置付けることが、日々の実践を充実したものに導いていく。

公立幼稚園は、地域全体の幼児教育をけん引する立場にある。行政と相談しながら公立だからできることを考えていく必要がある。幼児教育の楽しさ、面白さを地域や保護者に伝えていく役割を担っていただきたい。

園と小学校の教師等が共に行う研修では、子どもの行動に意味があること、資質・能力の育成は幼

児期からスタートしていることについて、小学校教師の理解が更に進むように分析的に説明したり、各教科等にとのようにつながっているのかを示したりしていただきたい。遊びの中にある学びの芽や学びのつながりを見取る力を最大限に生かし、地域全体の幼児教育の質の向上のために力を発揮していただきたい。

記念講演

俳人・俳句集団「いつき組」組長 夏井 いつき氏を講師にお招きし、「ことばを育てる。こころを育てる」と題して、講演をしていただいた。

俳句の種蒔きの活動の目的を、「子どもたちの言葉育てる、子どもたちが言葉を使えるようにすることだ。」と語られた。「言葉の教育というのは、命を守るための教育なのだ」と訴え続けることが、私の大事な仕事。実践的で現実的な俳句の種蒔きは、言葉育てる、命を守る教育になる。先生方を同志だと思っている。」と熱い思いを伝えてくださった。

終わりに

本大会は、全国から参集した園長が国公立幼稚園・こども園の現状と諸課題を共有するとともに、国公立幼稚園・こども園がもつ役割を全うするための取組について協議することができた。本大会の開催をご支援いただいた関係各位に心から感謝申し上げます。

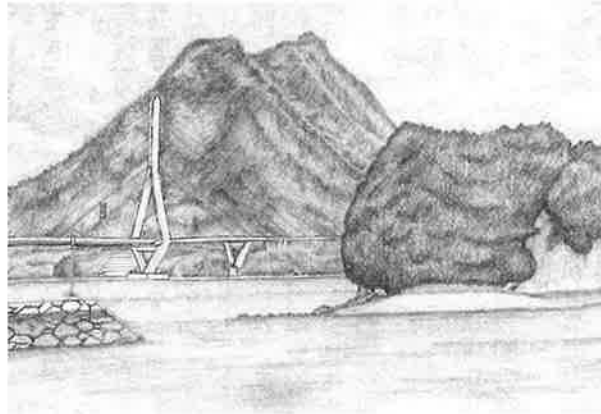
ふるさとスケッチ No.485

多々羅大橋、甘崎城に 思いを寄せて



今治市立上浦小 教諭 御堂 史賀

昨年7月、「海割れ」があると聞き、甘崎城跡に行きました。上浦は3年目ですが、甘崎城跡に行くのは今回が初めてでした。大勢の人たちでにぎわう中、甘崎城跡へ自分の足で向かうわくわく感と、共に見た多々羅大橋の美しさが未だ印象強く残ります。かつて、村上



海賊が拠点とした城があったこの場所。現在、その面影は跡形もないですが、多々羅大橋と共に見るこの景色は、上浦町を象徴するシンボルの一つだと思っています。

ご冥福をお祈りします

城戸 俊虎様	97歳	喜多郡内子町平岡甲一八九九	6	12	30
渡辺 孝則様	70歳	今治市東村四四四	7	1	5
井出 政寛様	93歳	今治市近見町辛乙八	7	1	6
久保田 玲子様	98歳	大洲市喜多山乙四〇一	7	1	6
藤村 秀明様	69歳	今治市波方町波方乙四八〇一四	7	1	9
松田 経子様	81歳	松山市東石井五丁目一五	7	1	15
橋本 怜子様	88歳	伊予市米湊八一七	7	1	16
黒田 浩美様	83歳	上浮穴郡久万高原町上野尻甲六六三	7	1	31
阪上 頼正様	96歳	新居浜市中村一〇一八	7	2	4

ローカルトピックス

うちぬき

「うちぬき」とは、西条市内の広範囲な地域で湧き出る自噴水や自噴井（じふんせい）のことです。「うちぬき」はミネラルが少なく、飲んでも料理に使ってもおいしい軟水です。また、この質のよい豊富な水は、飲用水以外にも生活用水、絹皮なすなどを育てる農業用水、半導体などを作るのに欠かせない工業用水として重宝されています。

市内の地下水は、鉄パイプを打ち込むと湧き出る「うちぬき」のほかに、伏流水が湧き出る湧水、海底から湧き出る清水の3種類があります。西条市では、石鎚山や四国山脈に降り注いだ雨が川を下ったり、地下水層に溜まったりして私たちに届けられ、生活を豊かにしてくれます。水ぬるむ頃となつてまいりました。西条市にお立ち寄りの際には、名水百選に選

定された「うちぬき」を是非味わってください。（愛媛文教月報編集協力委員 青野 信樹）



図書室から

◆令和6年度寄贈図書

令和6年度、左記の図書等を寄贈いただきました。



◆味酒野をさぐる2023 GCM庚申庵倶楽部様



◆心の読書記録 望月 森生様



◆俳句雑誌 紅日・泉・柿 愛媛若葉・子規會誌



◆俳句の杜2024 吉田 晃様

畳・ふすま張替えのご案内

愛媛県学校生活協同組合連合会では、(株)ライフネットと提携店契約を結んでおります。

面倒な畳替え、ふすまの張り替えなどのご用命はお気軽に学校生協までご相談ください

お問い合わせは— 愛媛県学校生活協同組合連合会 電話 (089) 925-0555 または 郡市学校生活協同組合

